

## 戸塚区連合町内会自治会連絡会3月定例会 議 題 説 明 書

戸塚区高齢・障害支援課

議題名：視覚障害者向け防災リーフレットについて

【内容】

地域には発災時に自力で避難することが難しい方(災害時要援護者)が暮らしています。災害時要援護者支援の取組の一つとして、視覚障害者向けの防災リーフレットを作成しました。冊子を活用し、日頃の災害対策にお役立ていただけますと幸いです。

【例年あげている議題か？】

今回初めての議題です。

【会議に参加している地区連長が、各地区の単会会長に何を伝えればいいのか？】  
【各単会の会長に何を依頼したいのか？】(具体的に記入してください。)

自治会町内会の皆様に防災リーフレットについてお知りおきいただき、リーフレットが必要な方がいましたら御案内いただきますようお願いいたします。

【その他、注意することなど】

問合せ先

担当部署 高齢・障害支援課

担当者名 梅田、中川、浮所

TEL 866-8429

FAX 881-1755

自治会町内会長 各位

戸塚区高齢・障害支援課長  
山 崎 三 七 子

## 視覚障害者向け防災リーフレットについて（周知）

### 1 冊子作成の目的

地域には発災時に自力で避難することが難しい方（災害時要援護者）が暮らしています。

今回は災害時要援護者の中でも視覚障害者の方に向けて、発災時に避難するために必要な事前の備えや発災時にどのように行動するかを周知することを目的とした啓発冊子を作成しました。

冊子を活用し、日頃の災害対策にお役立ていただけますと幸いです。

### 2 冊子の大きさ

A4版とA5版（A4版の半分の大きさ）の2種類

### 3 その他の媒体

点字版冊子及び音声訳CDの貸出しを戸塚区高齢・障害支援課にて行います。



### 4 その他の配架場所

戸塚区役所（高齢・障害支援課ほか）、地域ケアプラザ（4月1日以降配架）、戸塚区社会福祉協議会、地区センター、とつか区民活動センター、戸塚区基幹相談支援センター等

### 5 ホームページ

戸塚区ホームページ内の災害時要援護者支援事業のページに掲載します。

右のQRコードよりホームページにアクセスできます。



担当：高齢・障害支援課 梅田、中川、浮所

T E L 045-866-8429

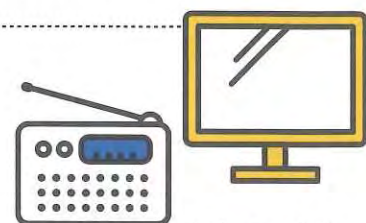
F A X 045-881-1755



## 地震が起きた時にとる行動

- 1 机など頑丈な物の下に身を隠して揺れが収まるのを待ちましょう

- 2 ラジオやテレビをつけて情報収集をしましょう



- 3 非常用持ち出し袋をすぐ取り出せるようにしましょう



## 避難が困難な時にとる行動

- 1 助けを求め安全な場所に誘導してもらいましょう



### 助けを求める方法

- ▶ 大声を出す ▶ 笛を吹く
- ▶ 硬い物を叩いて音を出す など

- 2 白杖を頭上50cmにかかげるとSOSのサインになります

(近所の人にも機会をみて伝えておきましょう)



# 戸塚区防災 リーフレット

## 視覚障害者編

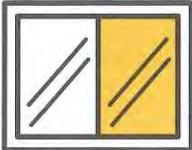


戸塚区役所 高齢・障害支援課

令和5年1月発行



## 発災時に出来る限り家で過ごすために 準備しておきたいこと

- 1 大きな家具を固定しましょう
- 2 家具のガラスが飛び散らないように  
保護フィルムの活用が有効です 
- 3 水、食料を備蓄しましょう 
- 4 白杖や常備薬など  
必要なものをそろえましょう

## 備えておくもののリスト

|             |        |
|-------------|--------|
| 1 1週間分の水や食料 | 4 笛    |
| 2 充電式のラジオ   | 5 懐中電灯 |
| 3 常備薬       | 6 白杖   |

いつでも持ち出せるところに  
「非常用持ち出し袋」を置いておきましょう



## 発災時に周りの人に 気づいてもらえるようにするために

- 1 避難所がどこか  
避難所までの経路を確認しましょう 

避難所

- 2 地域の防災訓練に参加しましょう

訓練に参加することで、あなたの状況を  
知ってもらうことができます

- 3 視覚障害者であることを  
近所の人に伝えておきましょう 

避難を手伝ってくれる人に見せられるようにしましょう

▶ 本人氏名(ふりがな)

▶ 電話番号

▶ 住所

▶ 見え方の特徴等

▶ 緊急連絡先 ① (氏名: )

② (氏名: )

③ (氏名: )